製品名: RIPK4 マウスモノクローナル抗体
カタログ番号: AMM81853
研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	91.6kDa

抗原情報

遺伝子名	RIPK4
別名	DIK; PKK; PPS2; RIP4; ANKK2; NKRD3; ANKRD3
遺伝子 ID	54101.0
SwissProt ID	Q9H4D1
免疫原	大腸菌で発現したヒト RIPK4（AA: 675-784）の精製された組み換え断片。

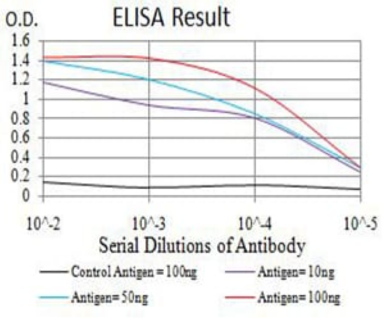
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、セリン / スレオニンプロテインキナーゼであり、プロテインキナーゼ C-δ と相互作用します。また、NFκB を活性化することができ、ケラチノサイトの分化に必須です。このキナーゼは自己リン酸化を受けます。

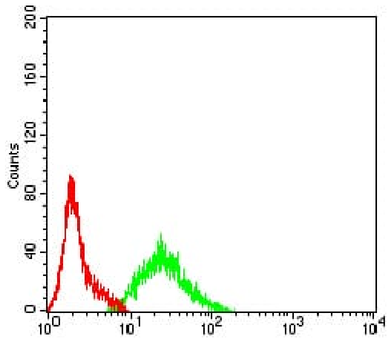
研究分野

-

画像データ



黒線：コントロール抗原（100 ng）；紫線：抗原（10 ng）；青線：抗原（50 ng）；赤線：抗原（100 ng）



RIPK4 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した SK-N-SH 細胞のフローサイトメトリー分析。